

2025年 2月 26日

各 位

会 社 名 株式会社ディーエムエス
代表者名 代表取締役社長 山本克彦
(東証スタンダード市場・コード9782)
問合せ先
役職・氏名 取締役 執行役員 管理本部長 橋本竜毅
電話 03-3293-2961

株式会社 TMC との業務提携に関するお知らせ

～AI を活用したクリエイティブ制作でダイレクトメールの反応率向上を実現～

株式会社ディーエムエス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山本 克彦、東証スタンダード市場：証券コード 9782、以下当社）は、株式会社 TMC（ティーエムシー）（本社：大阪 市城東区、代表取締役社長：村田 隆雄、以下 TMC）との間で、AI を活用したクリエイティブ制作によるダイレクトメールの高付加価値化を目的に、業務提携することといたしましたので、お知らせいたします。

記



1. 業務提携の理由

当社は、会社設立より 60 年以上の歴史を持ち、ダイレクトメールを主力に、物流、セールスプロモーション、イベントなど、企業や公的機関と消費者が直接コミュニケーションする幅広い分野でサービスを提供し、盤石な顧客基盤を構築しています。

現在では、デジタル企業とのアライアンスを推進し、デジタルとリアルのサービスを融合することで、企業の課題解決につながる総合情報ソリューションを提供しています。

TMC は、創業以来 23 年間、「売れる仕掛けを知る企業」として、店頭インスタプロモーションの分野において、企画提案、クリエイティブ制作からデジタル×アナログの双方を駆使したプロモーションまでを包括的にサポートしています。

今回、20 年の研究成果で蓄積された人の性格データに AI を活用したパーソナル分析により、EC・会員ビジネスにおいてユーザーに最も響くグラフィックを導き出すソリューション「SP-Brain」を提供しています。

この度の業務提携は、両社の関係性を強化し、各々が強みとするサービスや技術を双方の顧客企業に展開することで新たな価値を提供するとともに、デジタルとリアルの融合を基軸とした、両社サービスの価値向上をねらいとしたものです。

2. 「SP-Brain」の概要



「SP-Brain」は、20年の研究成果で蓄積された人の性格データにAIを活用したパーソナル分析を基に、判定した性格分類ごとに最も響くクリエイティブを導き出すソリューションです。

性格分類は「理性・比較・感性」の3つのタイプに分類され、それぞれの性格に合うグラフィックやコピーライティング、デザインのトーン&マナーを導き出すことが可能です。これらをダイレクトメールのクリエイティブに応用することで、反応率向上を実現します。

某大手カード会社での運用実績において、「SP-Brain」を活用したダイレクトメールではDMからWEBサイトへの流入率が6.4%という高い結果を達成しています。

3. 業務提携の内容

(1) ダイレクトメールの高付加価値化

当社が提供するダイレクトメールのサービスに、TMCの提供する「SP-Brain」のパーソナル分析に基づいた顧客の性格属性に合わせた最適なデザインやキャッチコピーを用いたクリエイティブ制作を加えることで、ダイレクトメールの反応率向上を実現します。

(2) ダイレクトメール事業のDX推進によるサービス開発

当社が提供するダイレクトメールにおける情報処理、印刷、封入・封緘、発送、アフターフォローまでのトータルサポートに、TMCの提供する「SP-Brain」のパーソナル分析に基づいたクリエイティブ制作のノウハウを組み合わせ、ダイレクトメール事業のDX推進による効率化・最適化につながるサービスの開発提供を目指してまいります。

(3) セールスプロモーションのトータルサポート

当社が提供する会員データベース活用やダイレクトメールを軸としたCRMサービスに、TMCがセールスプロモーション事業で培ってきたノウハウを加えることで、コンサルティングや企画提案の上流工程から、デジタルとリアルの多角的なプロモーションによる販売促進のトータルサポートを提供してまいります。

4. 業務提携先の概要

(1)名称	株式会社 TMC(ティーエムシー)
(2)所在地	大阪府大阪市城東区古市 1-23-4TMビル
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 村田 隆雄
(4)事業内容	セールスプロモーション事業、人材事業、営業企画事業 等
(5)資本金	10 百万円
(6)設立年月日	平成 14 年 6 月 11 日

(7)上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

※大株主及び持ち株比率、最近3年間の財政状態及び経営成績については、当該会社の意向により非開示とさせていただきます。

業務提携の開始日は、2025年2月26日を予定しております。

5. 業績への影響

本件による当社の2025年3月期通期業績への影響は軽微であると見込んでおります。
今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

当社の提供する事業の詳細は、ソリューション情報サイト「+D SOLUTION」をご覧ください。

▼ソリューション情報サイト「+D SOLUTION」

<https://www.dmsjp.co.jp/solution/>

<p>《本リリースに関するお問合せ先》 株式会社ディーエムエス 管理本部 総務部 TEL：03-3293-2961（担当：藤田）</p>
--

以 上